

平成 30 年度 職場改善提案の優秀提案がきました

愛知水と緑の公社では、職員の職場改善に関する意欲を高めるとともに、日常業務を熟知している職員から建設的、具体的な職場改善提案を募集し、より一層の職場改善を推進する「職場改善提案制度」を実施しています。

平成 30 年度は、個人・グループあわせて 15 件の応募があり、厳選なる審査の結果、下記のとおり優秀提案が決定しました。



《 最優秀提案 》

提案名	B 地区管廊、脱臭ダクト排水処理の改修
提案者	下水道部 境川・衣浦西部事業所 安井技師
提案内容	脱臭ダクトのある管廊に、自動中和装置を設置し、時間、薬品、管理の手間を省く改善を実施した。

《 優秀提案 》

提案名	会計伝票の見える化で審査・記帳・支払業務の効率アップ
提案者	大井戸主査 総務部 総務課 浜田囑託員 内藤囑託員
提案内容	各部から届いた会計伝票について、審査から支出後の保管まで色分けタグやラベルで分類、見える化し、時間短縮など業務の効率化を図った。

提案名	測定ケーブルにおける不具合対策及び利便性の向上について
提案者	水道緑地部 尾張事業所 岸技師
提案内容	中型クリップを取付けた低圧用の脱着パーツを作成することにより、高圧・低圧への変更が可能となり利便性が向上し、断線等の不具合も解消した。

提案名	計測点 pH 計電極のゲルタイプ導入について
提案者	下水道部 境川・衣浦西部事業所 鍵谷技師
提案内容	既存の pH 電極をポリマータイプから耐用性のあるゲルタイプに変更したことにより、電極不良によるトラブルは減少し、メンテナンス性の向上とトータルコストの削減を図った。

提案名	しさを含水率低下に向けた、しさを脱水機の改良
提案者	下水道部 境川・衣浦西部事業所 加藤主査
提案内容	しさを含水率を 83%程度から 80%以下に低減するため、排出配管の管抵抗を上昇させ、排圧を上げる改良を実施した。

提案名	定量ポンプの分解点検作業台作成
提案者	水道緑地部 三河事業所 鈴木主任
提案内容	水質計器の有試薬残塩計において、定量ポンプの分解点検部品交換時に駆動部の破損等を防ぐため作業台を作成し、効率良く作業が出来るよう改善した。

提案名	施設管理台帳システムの充実
提案者	水道緑地部 海部事業所 市川技師
提案内容	施設管理台帳について、維持管理上必要な予備品リスト、故障履歴等の情報を含めて整理し直し、管理しやすいよう改良した。